

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	日本語 C	
科目基礎情報							
科目番号	0093		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	一般科目		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	『実力日本語（上）』						
担当教員	田村 修一						
到達目標							
日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得したことが顕著に認められる。		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得したことが認められる。		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得したと認められない。		
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
(E)							
教育方法等							
概要	以下の文法的内容を中心に学習する。CDを利用したリスニングも毎週行い、「聞く」・「話す」・「読む」・「書く」の4 方面から日本語の技能を高める。						
授業の進め方・方法	CDを用いて、「聞く」・「話す」訓練を行う。講義は文法的解説を中心とする。プリントの問題演習での定着をはかる。映像教材も適宜使用する。						
注意点	成績評価は、上記の到達目標に基づき、以下の内容の理解についての到達度を評価の基準とする定期試験による（100％）。 研究室 B棟3階（B-303） 内線電話 8905 e-mail: tamuraアットマークmaizuru-ct.ac.jp （アットマークは@に変えること。）						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバス内容の説明、補助動詞「ている」（「今、雨が降っています」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		2週	動詞辞書形の過去形（「たぶん雨がふったでしょう」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		3週	動詞文「と」と言語引用内容（「私は『はい』と言いました」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		4週	「たり」動作作用列挙（「本を読んだり音楽を聴いたりします」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		5週	動詞文「～に～を」（「父はかばんに本を入れました」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		6週	「～する前に」・「～した後で」（「寝る前に、歯を磨きます」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		7週	疑問詞 理由・原因（「昨日は休みましたね。どうしてですか」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	「で」手段・方法、「から」起因（「機械で計算します」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		10週	動詞「て」形 手段・方法、（「機械を使って計算します」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		11週	変化「～をナ形容詞形にする」（「王さんは部屋をきれいにしました」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		12週	「で」原因・理由（「風で窓が閉まりました」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		13週	文接続「～時」（「母は私が病気になった時、心配しました」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		14週	「ため」・「ために」（「論文を書くために、パソコンを買いました」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		15週	可能表現（「王さんは英語ができます」）		日本語の文法的知識を核として、1 聞く、2 話す、3 読む、4 書く、の4 技能を総合的に習得する。		
		16週	後期期末試験、後期期末試験返却、到達度確認				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0